

事業実施報告及び決算概要

平成 29 年度は、当法人の「第 2 期中長期計画」（平成 25 年度～29 年度）の最終年度として「総仕上げのとき」にあたり、この計画の達成状況等を総括するとともに、今後 5 年間の法人・施設の運営指針となる「第 3 期中長期計画」（2018 年度～2022 年度）を策定しました。

また、全国的に顕在化している保育士、介護職員等の深刻な人手不足に鑑み、職員の就業意欲を高めつつ、有為な人材確保に資するうえから、「保育士等の処遇改善に関する規程」及び「若年層及び子育て世代職員等を支援する処遇改善に関する規程」を制定し、給与面の処遇改善を進めてきました。なお、平成 28 年度から休止のおでんせヘルパーステーションは、平成 30 年 3 月 31 日を以って廃止しました。

平成 29 年度の事業実施状況については、役職員挙げて施設サービスの向上に努め、保育士の確保難による影響を否めないものの、各施設とも地域の人びとや利用者・ご家族の信頼をいただきながら順調に運営されており、平成 29 年決算は、総じて良好な結果となりました。

施設整備については、「中長期施設整備計画」に基づき、特定施設入居者生活介護施設 3 階詰所改修工事、前潟保育園の通用口屋根設置その他工事、デイサービスおでんせ食器洗浄機・保存食用冷凍庫設置、その他施設整備の経年劣化等に伴う所要の維持修繕を実施しました。

1 平成 29 年度事業実施概要

- (1) 施設の利用状況（1 日平均）については、各施設ともほぼ定員を確保し、老人福祉施設は 164.3 人（前年度比較 0.7 人増）、児童福祉施設は 533.5 人（同 12.1 人増）で、法人全体の一日平均利用者数は、697.8 人（同 12.8 人増）となりました。なお、保育所については、全国的な保育士の確保難等により、配置保育士のシフト編成見合いに制限されるため、利用者数は定員（460 人）を若干下回り、一日平均 443.7 人で、前年度比較 1.9 人減となっています（別表参照）。
- (2) 職員の資質向上については、「職場研修実施要領」に基づき、計画的に OJT、OFF-JT、SDS 研修等を実施した（各種外部研修等への受講派遣：延 304 人）ほか、4 保育園による「多職種職員合同研修」（4 回）を実施しました。また、臨時職員のモチベーションを高め、有為な人材を登用するため、引き続き「キャリア・アップ研修」を実施しました（正規職員の登用 53 人・うち 29 年度登用 3 人）。
- (3) 活力ある職場づくりを推進するため、身近な課題の解決に向けて、職員自らが潜在能力を発揮し、更なる能力の向上に主体的に取り組む「QC 活動」を実施しました。
- (4) 子育て拠点としての取組み等については、牧の林すずの音保育園・前潟保育園の地域子育て支援センターにおける子どもの遊びの場の提供、仲間づくり、子育て相談・講習会、子育てサークルなど育成・支援事業を展開しました。また、各保育園で、園舎の開放、体験保育、育児相談、離乳食等のレシピの提供、老人クラブ等の協力も得て園内農園での農作業や、郷土食・伝統芸能の伝承活動等に取り組みました。
- (5) 地域に開かれた事業については、引き続き、福祉関係養成校等からの研修生等の受入れ（協力）を進め、法人全体の研修生の受入れは 46 人・延 392 人（うち、おでんせ本宮は医科大学生を含め 33 人・延 267 人）となっています。また、盛岡さんさ踊りへの参加（228 人）、保育園園児の地域行事等への参加（延 36 回）や、おでんせ本宮における地域の独居高齢者等を招いてのクリスマス会、デイサービスおでんせ・介護支援センターの介護予防教室、前潟保育園地域子育て支援センターの出張あそびの広場など、地域との連携交流や社会貢献活動を促進しました。

2 平成 29 年度決算概要

- (1) 事業活動（サービス活動）による収支の状況については、事業活動資金収支差額は 155,360 千円で、前年度に比較すると、36,309 千円（30.5%）の増となり、10 サービス区分会計が収支の均衡を確保し、5 サービス区分会計がマイナスの計上となりました（別表参照）。
- (2) 資金収支の状況については、当期末支払資金残高が 14 サービス区分会計いずれもプラスの決算となりました。法人全体の支払資金残高 433,566 千円は、前年度に比較すると 91,011 千円（26.6%）の増となっています（別表参照）。
- (3) 財務収支の状況については、法人全体の設備資金借入金残高 58,416 千円は、前年度比較すると 29,476 千円の減となっています。
- (4) 積立資産の状況については、後年度に発生する建設改良等に備え、45,000 千円を積立て、人件費の財源に充てた積立資産 16,500 千円を取崩し後の法人全体の積立資産は 423,480 千円となりました。
- (5) 財産目録の状況については、純資産の総額は 2,079,333 千円となり、前年度に比較すると、34,246 千円（1.7%）の増となっています（別表参照）。

このように、平成 29 年度の事業執行及び決算が順調に推移することができましたことは、日頃より役員及び評議員各位の特段の御指導・御尽力があって、利用者の方々や行政・福祉関係各位のご理解・御協力をいただけたものと改めて感謝を申し上げます。

別表

サービス区分別事業概要

単位：千円

拠点名	サービス区分名	利用者数(人)				事業活動資金収支差額	当期末支払資金残高	純資産
		定員		一日平均				
				29年度	28年度			
土淵拠点区分	ケアハウスおでんせ	59	10	16.3	22.2	(21,314)	(8,427)	(239,963)
	ケアハウスおでんせ 特定施設入居者 生活介護事業		49	43.1	35.9	(7,053)	(3,252)	(13,782)
	おでんせ居宅介護支援事業所	-	-	3.1	3.1	(△806)	(2,666)	(△4,018)
	おでんせ介護支援センター	-	-	1.6	1.6	△997	468	△880
	デイサービスおでんせ	20	-	13.3	14.2	(2,277)	(17,800)	(83,538)
	おでんせ ヘルパーステーション	-	-	-	-	(0)	(1,292)	(1,405)
本宮拠点区分	特別養護老人ホーム おでんせ本宮	81	-	80.2	79.9	(49,295)	(112,453)	(736,182)
	おでんせ本宮 指定短期入所生活介護 事業所	9	-	6.7	6.7	(7,663)	(7,279)	(12,869)
牧野林拠点区分	牧の林すずの音保育園	120	-	120.5	118.3	(11,380)	(18,557)	(212,661)
	牧の林すずの音保育園 地域子育て支援センター	-	-	13.7	18.0	(14)	(92)	(267)
	こっちゃん子学童保育 クラブ館	60	-	55.7	33.7	(△1,290)	(478)	(941)
北川区分	北川保育園	90	-	85.5	81.1	(2,236)	(13,958)	(117,773)
前潟拠点区分	前潟保育園	100	-	98.0	103.4	(6,243)	(18,238)	(176,686)
	前潟保育園 地域子育て支援センター	-	-	20.4	24.1	(△1,370)	(145)	(145)
徳田区分	徳田保育園	150	-	139.7	142.8	(24,463)	(15,306)	(258,373)
法本部	本部事務局	-	-	-	-	(△9,424)	(122,606)	(194,514)
合計		689	-	697.8	685.0	(119,051)	(342,555)	(2,045,087)
						155,360	433,566	2,079,333

(注1) 本表中、千円未満の金額を切捨てとしていること。

(注2) () 内は、前年度決算数値で別掲であること。